



コーヒーの2型糖尿病抑制効果 .....	堀尾文彦・小林美里	452 ⑥
----------------------	-----------	-------

## シリーズ

### ■ 独立栄養的代謝の産業応用的基軸

④ 嫌気性アンモニア酸化 (anammox) を活用する高速窒素除去 .....	古川憲治	16 ①
⑤ 嫌気性水素資化性菌による有用物質生産の可能性 .....	中島田豊	21 ①

### ■ ゲノム解析、ゲノム改変操作にもとづく合成ゲノム生物学への展望

① 合成生物学の潮流と展望 .....	片岡正和	192 ③
② 微生物ゲノム工学におけるゲノム合成法のインパクト .....	板谷光泰	196 ③
③ トレンドに振り回されずに合成生物学を .....	森 浩禎	268 ④
④ 物質生産のための放線菌ゲノムのデザイン .....	池田治生	274 ④
⑤ 出芽酵母におけるゲノムのワードプロセッシング技術の開発と応用 .....	原島 俊	279 ④

## 解 説

生合成マシナリーを用いた抗腫瘍性物質生産の試み .....	渡辺賢二・大栗博毅・及川英秋	26 ①
ビールの泡持ちに関連するオオムギタンパク質と DNA マーカー .....	飯牟礼 隆・木原 誠・佐藤和広	31 ①
リジン発酵 50 年の謎に迫る 一鍵酵素アスパラギン酸キナーゼの協奏的阻害の分子機構一 .....	西山 真	108 ②
植物代謝ネットワークの包括的理解に向けた複数オミクスデータの活用 .....	福島敦史・草野 都	112 ②
肝疾患の臨床プロテオミクス 一マーカー探索から実用化まで一 .....	野村文夫	116 ②
培養筋アクチュエーターの実現を夢見て .....	長森英二	120 ②
植物二次代謝に関わる新規糖転移酵素の発見 .....	佐々木伸大・松葉由紀・小関良宏	200 ③
アンチセンス RNA による細菌での遺伝子サイレンシング .....	中島信孝・田村具博	204 ③
辛味に応答する受容体に着目した機能性食品成分の評価 .....	渡辺達夫	208 ③
有孔虫の飼育実験から探る太古の地球環境 .....	豊福高志・野牧秀隆	284 ④
リグナンの代謝工学的生産を目指した基盤研究 .....	佐竹 炎・畑 直樹・岡澤敦司	289 ④
真核微生物によるペクチン成分の代謝経路解明 .....	渡辺誠也	294 ④
基質特異性の広い融合型シトクロム P450 を用いたバイオコンバージョン .....	三沢典彦・音松俊彦	299 ④
ニワトリ卵白に生産させた医薬用タンパク質の糖鎖制御 .....	西島謙一	371 ⑤
乳酸ポリマー合成微生物工場の誕生 .....	田口精一	375 ⑤
ススキの遺伝子組換え技術が拓く新しいバイオマス利用 .....	山田敏彦	380 ⑤
植物の表皮細胞分化機構の解明とその応用 .....	富永るみ	458 ⑥



## バイオの窓

国際生物多様性年に思うこと .....	平山仙子	55 ①
うまい酒 .....	赤尾 健	135 ②
伝統 一世代を超えたバトンタッチ .....	大政健史	218 ③
子育てと感染症 .....	河原正浩	314 ④
大学教員たちの憂鬱 一奨学金返還免除候補者の推薦一 .....	河原崎泰昌	389 ⑤
田植えという風物詩 .....	矢部富雄	491 ⑥

## 産業と行政

生物多様性問題と関わった 10 年を振り返って .....	石川不二夫	56 ①
地域新成長産業創出促進事業（広域関東圏における、革新的創業開発（バイオベンチャー）推進のためのネット ネットワーク形成に関する調査）第 1 回 製薬企業トップセミナー .....	田中裕教	58 ①
ライフ・イノベーションの推進に向けた最近の動向 .....	加藤誠実	136 ②
グリーン・イノベーション推進に向けた科学技術政策と課題 .....	村上正吾	143 ②
日本で実現可能な砂糖・バイオエタノール複合生産プロセス サトウキビを原料とした農工一体型プロセ ス改良とその効果 .....	小原 聡	149 ②
地域新成長産業創出促進事業（広域関東圏における、革新的創業開発（バイオベンチャー）推進のためのネット ネットワーク形成に関する調査）平成 22 年度 第 1 回 産学連携セミナー開催 .....	河部秀男	154 ②
国際標準共同研究開発事業「生分解性プラスチックの微生物嫌気分解試験方法に関する標準化」 .....	星野 明・植村 薫・野崎恵子	156 ②
遺伝子組換え生物等に起因する生物多様性損害に関する名古屋・クアラルンプール補足議定書の意義と課題 .....	柴田明穂	228 ③
平成 23 年度 各省バイテック関連予算 .....		233 ③
地域新成長産業創出促進事業（広域関東圏における、革新的創業開発（バイオベンチャー）推進のためのネット ネットワーク形成に関する調査）第 2 回 製薬企業トップセミナー .....	田中裕教	242 ③
遺伝子組換え作物商業栽培の世界における現状（2010 年） .....	富田房男	325 ④
健康・環境に貢献するライフサイエンス研究戦略と産学連携 .....	湯元 昇	328 ④
経済産業省によるバイオ・イノベーション政策の推進 .....	荒木由季子	333 ④
地域新成長産業創出促進事業（広域関東圏における、革新的創業開発（バイオベンチャー）推進のためのネット ネットワーク形成に関する調査）第 3 回 製薬企業トップセミナー .....	田中裕教	337 ④
災害対策とカルチャーコレクション .....	鈴木健一郎	390 ⑤

発展途上国における遺伝子組換え作物への対応と国際協力の形態 —MOP5 から見えるもの—	山川 隆	395 ⑤
医療イノベーション推進による新たな成長産業育成の取組み	八山幸司	399 ⑤
生物兵器禁止条約をめぐる最近の状況	今給黎 学	403 ⑤
天然物創薬を活性化させる CRDD-SNAP の活動	新井好史・上田博嗣・田端祐二	492 ⑥
地域新成長産業創出促進事業 第1回（平成23年度）製薬企業トップセミナー	田中裕教	496 ⑥
シリーズ：COP10 を終えて生物多様性を考える		
① 生物多様性条約下での海外微生物資源探索	安藤勝彦	219 ③
② 中外製薬における天然物創薬と海外資源の利用	加藤秀之	224 ③
③ 発酵天然物創薬における海外資源導入	村松秀行	315 ④
④ 大学における海外の遺伝資源の管理と活用	深見克哉	319 ④

## 国際動向

アフリカにおけるバイオ燃料開発状況	明石欣也	60 ①
微生物資源の保全と持続可能な利用のためのアジアコンソーシアム（ACM）第7回会合と国際シンポジウムの開催報告	鈴木健一郎・川崎浩子	65 ①
生物多様性条約 第10回締約国会議 遺伝資源へのアクセスと利益配分に関する名古屋議定書を採択	藪崎義康・渡辺順子・野崎恵子・炭田精造	162 ②
韓国における生物遺伝資源へのアクセスと利用に関する動向 —特に生物資源機関の現状について—	炭田精造	169 ②
生物版国際ロボコン iGEM	木賀大介	245 ③
OECD バイオテクノロジー作業部会 第27回会合	藪崎義康	248 ③
BIO International Convention 2011 参加報告	塚本芳昭	408 ⑤
JBA ミッション訪中団派遣報告	田中裕教	413 ⑤
加速する Chinese hamster ovary 細胞のゲノム解析—工業動物細胞のスタンダード—	大政健史	499 ⑥
名古屋議定書に関する政府間委員会 第1回会合	藪崎義康・炭田精造	503 ⑥

## 書評

IFO 微生物学概論	鈴木健一郎	383 ⑤
------------	-------	-------

## JBA ニュース

新資源生物変換研究会シンポジウム「伝統的発酵微生物の新しい利用展開」	松井 徹・松下一信	70 ①
BioJapan2010 World Business Forum 「バイオ産業新生の時」開催報告		72 ①
バイオエンジニアリング研究会講演会 再生医療実用化のための工学的アプローチの最前線	上平正道	173 ②
平成 22 年度アルコール・バイオマス研究会見学会 Biomaterial in Tokyo 見学記		176 ②
平成 23 年 バイオ関連団体合同賀詞交歓会		178 ②
JBA セミナーシリーズ：文部科学省「ターゲットタンパク研究プログラム」勉強会の開催「未来へのバイオ技術、勉強会（第 1 回） 先端技術情報部会セミナー（第 2 回）」	文部科学省 研究振興局 ライフサイエンス課	253 ③
平成 22 年度発酵と代謝研究会講演会「日本バイオ・ものづくり研究の再興に向けて」ーアカデミアとインダストリー・新しい連携のスタートへー		255 ③
大石道夫新会長（東京大学名誉教授）の下、第 1 回理事会を開催 平成 22 年度事業報告・決算案等承認		341 ④
Global Bio & Medical Forum2011 および JBA KoreaBio MOU 調印式参加報告		418 ⑤
先端技術講演会「日本再生アクションプラン・案」 日本「再創造」ープラチナ社会の実現に向けてー 三菱総合研究所理事長 前東京大学総長 小宮山 宏先生		421 ⑤
“未来へのバイオ技術” 勉強会 5 月例会「文部科学省革新的細胞解析研究プログラム（セルイノベーション）」 勉強会の開催 第 1 回 セルイノベーションと現代疾患 第 2 回 セルイノベーションデータ解析拠点における研究動向	見原 明	422 ⑤
JBA 新資源生物変換研究会シンポジウム「バイオリファイナーの今、そして未来」開催報告	松山彰収	425 ⑤
平成 22 年度 JBA 知的財産委員会活動報告		427 ⑤
JBA バイオリーダーズ研修 2011 開催報告		508 ⑥
京都大学発新技術セミナーを連続開催	京都大学産官学連携本部	512 ⑥
バイオエンジニアリング研究会ラウンドテーブル・ディスカッション（見学会）ーワクチン製造と研究ー	菅谷和夫	514 ⑥

## ..... そ の 他 .....

木下祝郎様を偲んで	石川不二夫	340 ④
-----------	-------	-------